

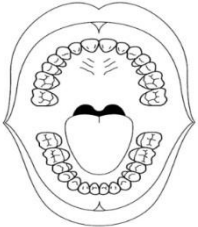
口腔ケア記録 (発達支援臨地実習Ⅱ 高齢者)

学籍番号

氏名

年齢・性別	呼吸		脈拍		血圧	SPO ₂
実施体位	立位	端座位	ファーラ位	セミファーラ位	長座位	仰臥位 側臥位
食物残渣	①なし	②1・2 か所	③3 か所以上	④多量	所見	
歯垢 (歯面)	①なし	②1/3 以下	③1/3～2/3	④2/3 以上	所見	
上皮プラーク	①なし	②少量	③中量	④多量	所見	
舌苔	①なし	②少量	③中量	④多量	所見	
義歯の汚れ	①なし	②少量	③中量	④多量	所見	
歯肉状況	①発赤・腫脹	②出血	③歯牙動揺		所見	
粘膜疾患	①なし	②あり	所見			
口腔内乾燥	①なし	②あり	口臭	①なし	②あり	所見

実施記録

S: Subjective (主観的情報)		
O: Objective (客観的情報)		
A: Assessment (アセスメント)		
P: Plan (方針)		
実施時間 ~	具体的な状況	I: Intervention (介入) 具体的なケアの内容
舌・粘膜の清掃		
清掃指導		
食事指導		
使用器具		
歯ブラシ		
歯間ブラシ		
スポンジブラシ		
変化のステージモデル (TTM)	①非関心期 ・ ②関心期 ・ ③準備期 ・ ④実行期 ・ ⑤維持期	
E: Evaluation (評価) 成果・考察		

※ 学生は口腔ケアを行う毎に記入し、翌日の実習開始までに実習指導者へ提出する。また、教員巡回日に確認してもら。全ての記録は事後指導で提出する。
 ※ 実習指導者の方へ：本記録に関しては、提出致しますが大学教員がチェックをしますのでそのまま学生に返却して頂いて構いません。